



働くという未来への歩みに  
安心感と喜びを

令和8年6月号

# 未来歩 だより

## 労使関係は人間関係 改めて考えたい「対話」の重要性

売買契約や賃貸借契約など世の中には様々な契約がありますが、労働契約は労使の信頼関係を基盤とした長期的な契約であるという点にその特殊性を感じます。労働契約法には「信義誠実の原則」という定めがあり、労働者・使用者の双方は信義に従い誠実にその義務を履行しなければならないとされています。判例では、労働者が会社の信頼を著しく損なうような行為をした場合（自店での万引きやレジのお金を盗るなど）には厳しい処分を行うことも認める傾向にあり、このことから労働契約において信頼がいかに重要なものであるとされているかがわかります。

そして、私は良好な信頼関係を築き維持し続けるために最も重要なこと、それは「対話」であると考えています。これは私の師匠の社労士の先生からの教えでもあるのですが、労使関係とは人間関係です。人と人だからこそ互いに向き合うことを怠ってしまえばトラブルにもなり得ます。お客様のお話を聞く中でも対話の重要性を感じる場面は少なくありません。

生産性や効率が重視される時代だからこそ、対話の重要性は高まっていると言えます。貴社の現状はいかがでしょうか。会社と従業員、上司と部下、同僚同士、今一度、対話の時間や場作りを意識していただけるきっかけになれば幸いです。



助成金や労務情報を積極的に  
お届けする「提案型」の  
社労士事務所です！

代表 特定社会保険労務士  
かいとうあゆみ  
皆藤 歩



「手間のかかる労務管理をアウトソーシングしたい」  
「助成金を活用したい」といった具体的なお話から  
「法律や人のことに悩まずに事業をしたい」  
「人材確保と定着のために、法令遵守だけではなく  
プラスアルファの取り組みをしたい！」  
といったご相談まで、お気軽にお聞かせください。

みらいふ  
社会保険労務士事務所 未来歩

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-17-11

### 今月のひとこと

ついにW杯ですね。日本の初出場の頃から応援している身としては「目標は優勝」と当たり前のように言える時代になった日本サッカーの進化がとても感慨深いです。選手個々が、そしてチームとして、最高のパフォーマンスを発揮できますように！

<https://miraif-sr.com/>

